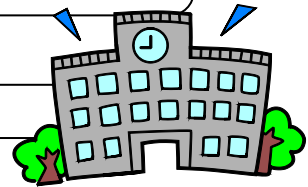


☆R6 かていがくしゅうの てびき 1ねんせい☆
よこぼりしょうがっこう

がくしゅうするじかん

1ねんせい…10ぷんいじょう



はじめに

- ・きょうの しゅくだいを やりましょう。
- ・ひづけ、はじめたじこく、おわったじこく をかきましょう。
- ・もんだいの ばんごうを かきましょう。

ひとりべんきょうのないよう

【こくご】

- ・ドリルや もんだいしゅう
- ・もじの れんしゅう (ひらがな、カタカナ、かんじ)
- ・きょうかしよや おんどくしゅうの かきうつし ・しりとり
- ・のぼすことば あつめ (ポール、シールなど) ・よんだ ほんの かんそう
- ・じしよで ことばの いみしらべ

- ◇もじの かたちに きをつけて。
- ◇マスめの なかに ていねいに かく。
- ◇ならったかんじや ことばをつかって れいぶんをかく。



【さんすう】

- ・ドリルや もんだいしゅう ・かたちや おおきさ とけいのもんだい
- ・すうじの れんしゅう ・けいさんもんだい
- ・もんだいづくり (おうちのひと、または、じぶんで もんだいをつくる)

- ◇すうじは ていねいに よみやすくかく。
- ◇てきどな スペースを あけてかく。



【そのた】

- ・みぢかにいる むしや どうしよくぶつについて しらべる。
- ・おみせや しょうぼうしよなど、せいかつに かんけいある ばしよについて しらべる。
- ・につきや さくぶん
- ◇あそんだこと、ぎょうじのこと、おてつだいのこと、たべたこと、みたことなど
(め・みみ・はな・て・くち・ハート・ひらめき) かんじたことを かく。
- ◇こくごや さんすうのほかにも、すきなことを かいて がくしゅうの はばをひろげる。



おわったら

- ・みなおしや ○つけをしましょう。
(1ねんせいの はじめのうち、おうちの人が○つけ、なれてきたら じぶんで)
- ・おうちのひとから チェックしてもらいましょう。(コメントを かいてもらいましょう)

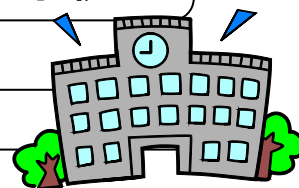
○あしたの もちものの じゅんびをしましょう。 えんぴつも けずりましょう。

※1ねんせいは、こうきから ひとりべんきょうを はじめます。

☆R6 かてい学しゅうの手びき 2年生☆
よこぼり小学校

がくしゅうするじかん

2年生・・・20分いじょう



はじめに

- ・べんきょうすることを書きましょう。(ドリル○ぼん、音読しゅう「○○」の書きうつし など)
- ・日づけ、はじめたじこく、めあて を書きましょう。
- ・もんだいのぼんごうを 書きましょう。

ひとりべんきょうのないよう

【こくご】

- ・ドリルや もんだいしゅう
- ・かんじや よみがなの れんしゅう
- ・きょうかしよや音読しゅうの 書きうつし ・しりとり
- ・読んだ 本の かんそう
- ・じしよで ことばの いみしらべ

- ◇もじの形に気をつけて。
- ◇マス目の中に ていねいに書く。
- ◇ならったかんじや ことばを使って れい文を書く。



【さんすう】

- ・ドリルやもんだいしゅう
- ・とけいのもんだい
- ・ものさしや かさ
- ・もんだいづくり(おうちのひと、または、じぶんでもんだいをつくる)
- ・形や大きさのもんだい
- ・けいさんもんだい
- ・グラフや ひょうづくり

- ◇すうじは ていねいに よみやすく書く。
- ◇てきどな スペースを あけて書く。



【そのた】

- ・みぢかにいる 虫や どうしよくぶつについて しらべる。
- ・お店やしよぼうしよなど、せいかつに かんけいあるばしよについて しらべる。
- ・日記や 作文
- ◇あそんだこと、ぎょうじのこと、おてつだいのこと、食べたこと、見たことなど (目・耳・鼻・手、口、ハート、ひらめき)かんじたことを書く。
- ◇こくごや さんすうのほかにも、すきなことを 書いて 学習のはばを広げる。

おわったら

・じぶんでチェック

- ◇けいさんなどはこたえ合わせをして、まちがいはなおしましょう。
- ◇ふりかえりと日記を書き、おわったじこくを書きましょう。

・家族がチェック

- ◇よい点、がんばっている点をほめ、コメントを書いてあげましょう。
- ◇間違いがあつたら必ず直す習慣を身に付けさせましょう。

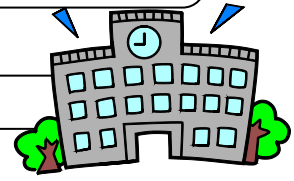


○あしたの もちものの じゅんびをしましょう。 えんぴつも けずっておきましょう。

☆R6 家庭学習の手引き 3年生☆
横堀小学校

学習する時間

3年生…30分いじょう



はじめに

- ・はじめに宿題をやりましょう。
- ・日づけ、始めた時こく、終わった時こくを書きましょう。(れい ○○:○○~△△:△△)
- ・学習内容に合った「めあて」を書きましょう。
- ・内ようが かたよらないように、計画を立てて取り組みましょう。

一人勉強の内容

【国語】

- ・音読 ・ドリルや問題集
- ・漢字や言葉の学習(新しい漢字や読めない字、意味が分からないものは辞書で調べる)
- ・前年度の漢字も復習(漢字の広場) ・教科書のうつつがき
- ・読んだ本の感想や紹介 ・作文 ・詩 ・短歌 ・俳句

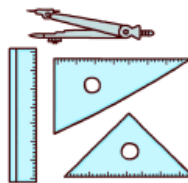
- ◇文字の形や筆順を正しく覚えて書く。
- ◇習った漢字やじゆく語を使って文章を書く。
- ◇文字や句読点を書きもらさないように注意する。



【算数】

- ・ドリルや問題集 ・計算問題 ・問題づくり(自分で問題を作る) ・その日の復習
- ・次の日の予習 ・道具を使って図形をかく ・グラフをかく ・表をかく
- ・テープ図をかく

- ◇てきどなスペースを空けて書く。
- ◇じょうぎやコンパスなどの道具になれる。
- ◇グラフや表・テープ図になれる。



【その他】

覚える/調べる/育てる など
理科や社会で学習したことの復習

- ◇地図きごうを覚える。
- ◇教科書、地図帳、図かんなどを使って調べる。
- ◇家の人にインタビューしたことを文章にまとめる。
- ◇植物や昆虫などを育てて観察する。



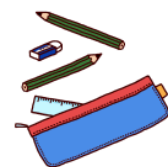
終わったら

・自分でチェック

- ◇計算などは答え合わせをして、まちがいは直しましょう。
- ◇「めあて」に合った「ふりかえり」を書きましょう。
- ◇三行日記を書いて、1日をふり返りましょう。

・家族がチェック

- ◇よい点、がんばっている点をほめ、コメントを書いてあげましょう。
- ◇間違いがあったら必ず直す習慣を身につけさせましょう。



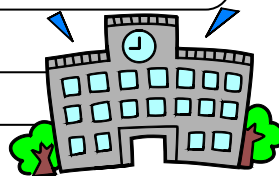
○えんぴつをけずりましょう。

○連絡帳(れんらくちょう)を見て、学習用具・もちもののじゅんびをしましょう。

☆R6 家庭学習の手引き 5年生☆ 横堀小学校

学習する時間

5年生…50分以上



はじめに

- ・はじめに宿題をやりましょう。
- ・日づけ、始めた時こく、終えた時こくを書きましょう。例〇〇:〇〇～△△:△△)
- ・内容が かたよらないように、計画を立てて取り組みましょう。
- ・学習内容に合った「めあて」を書きましょう。

一人勉強の内容

【国語】

- ・ドリルや問題集
- ・漢字や言葉は単文を書いて覚える。
(新出漢字や読めない字、意味が分からないものは辞書で調べる)
- ・熟語を使って短文づくり ・前年度の漢字も計画的に復習(漢字の広場) ・教科書や音読集の視写
- ・読んだ本の感想や紹介 ・作文 ・詩 ・短歌 ・俳句
- ・新聞やテレビで気になった出来事について、自分の意見を書く。

【算数】

- ・ドリルや問題集
- ・計算問題
- ・問題づくり(自分で問題を作成)
- ・教科書の復習
- ・次の日の予習
- ・道具を使って図形を描く
- ・グラフを書く
- ・表を書く
- ・テープ図を書く



- ◇適度なスペースを空けて書き、時間の計画を立てて取り組む。
- ◇定規やコンパス、分度器などの道具を正しく使う。フリーハンドでも、図形をかけるようにする。
- ◇グラフや表・テープ図に慣れる。

【その他】

覚える/調べる/まとめる

理科や社会で学習したことの復習

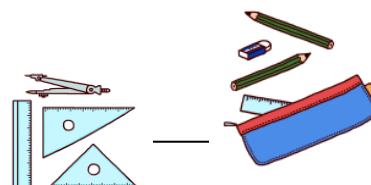
- ◇都道府県庁所在地の名前と位置・名産品/日本の主な山脈や平野、川を覚える。
- ◇教科書、資料集、地図帳(歴史でも活用)、図鑑などを使って調べる。
- ◇家族や地域の人にインタビューしたことを文章にまとめる。
- ◇調べたことなどを自分なりの工夫と方法で分かりやすくまとめる。
(新聞、パンフレット、巻物、すごろく、スクラップノート、事典、ファイルなど)



終わったら

- ・自分でチェック
◇答え合わせをして、まちがいは直しましょう。
◇「めあて」に合った「ふりかえり」を書きましょう。
◇三段落日記を書いて、1日をふり返りましょう。
- ・家族がチェック
◇よい点、がんばっている点をほめ、コメントを書いてあげましょう。
◇間違いがあったら必ず直す習慣を身につけさせましょう。

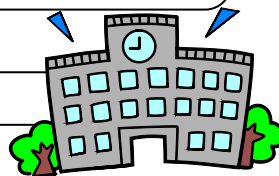
- 鉛筆をけずりましょう。
- 連絡帳・時間割を見て、学習用具・持ち物の準備をしましょう。



☆R6 家庭学習の手引き 6年生☆
横堀小学校

学習する時間

6年生・・・60分以上



はじめに

- ・はじめに宿題をやりましょう。
- ・日づけ、始めた時こく、終えた時こくを書きましょう。例〇〇:〇〇～△△:△△)
- ・内容が かたよらないように、計画を立てて取り組みましょう。
- ・学習内容に合った「めあて」を書きましょう。

一人勉強の内容

【国語】

- ・ドリルや問題集
- ・漢字や言葉は単文を書いて覚える。
(新出漢字や読めない字、意味が分からないものは辞書で調べる)
- ・熟語を使って短文づくり ・前年度の漢字も計画的に復習(漢字の広場) ・教科書や音読集の視写
- ・読んだ本の感想や紹介 ・作文 ・詩 ・短歌 ・俳句
- ・新聞やテレビで気になった出来事について、自分の意見を書く。



【算数】

- ・ドリルや問題集
- ・計算問題
- ・問題づくり(自分で問題を作成)
- ・教科書の復習
- ・次の日の予習
- ・道具を使って図形を描く
- ・グラフを書く
- ・表を書く
- ・テープ図を書く

- ◇適度なスペースを空けて書き、時間の計画を立てて取り組む。
- ◇定規やコンパス、分度器などの道具を正しく使う。フリーハンドでも、図形をかけるようにする。
- ◇グラフや表・テープ図に慣れる。

【その他】

覚える/調べる/まとめる

理科や社会で学習したことの復習

- ◇都道府県庁所在地の名前と位置・名産品/日本の主な山脈や平野、川の名前と位置を覚える。
- ◇歴史上の土地・文化遺産の名前や位置/重要人物とその働きを覚える。
- ◇教科書、資料集、地図帳(歴史でも活用)、図鑑などを使って調べる。
- ◇家族や地域の人にインタビューしたことを文章にまとめる。
- ◇調べたことなどを自分なりの工夫と方法で分かりやすくまとめる。
(新聞、パンフレット、巻物、すごろく、スクラップノート、事典、ファイルなど)



終わったら

・自分でチェック

- ◇答え合わせをして、まちがいは直しましょう。
- ◇「めあて」に合った「ふりかえり」を書きましょう。
- ◇三段落日記を書いて、1日をふり返りましょう。

・家族がチェック

- ◇よい点、がんばっている点をほめ、コメントを書いてあげましょう。
- ◇間違いがあったら必ず直す習慣を身につけさせましょう。



○鉛筆をけずりましょう。

○連絡帳・時間割を見て、学習用具・持ち物の準備をしましょう。

